

2023.02.06

サカタのタネ×ダイキン、2月27日に生産者向けセミナー開催 次世代施設園芸における省力化、コスト削減について

株式会社サカタのタネ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：坂田宏）とダイキンHVACソリューション東京株式会社（本社：東京都渋谷区、取締役社長：笠井浩樹、以下ダイキン）は、2023年2月27日、生産者向けの合同セミナーを開催します。

セミナー概要

セミナー名：省力化・コスト削減で悩む生産者必見！ 次世代施設園芸のポイント！

開催日時：2023年2月27日（月）15:30開始 17:00終了予定（Zoomを使用したオンラインセミナー）

参加費：無料

内容：

① 品質向上と省力化を目指すために押さえておくべきポイント

サカタのタネ ソリューション統括部 近藤 雅彦

② 日本の農業のランニングコストを経営の観点から解説

ダイキン工業 低温事業本部 営業部 冷設システム営業担当課長 橋本 賢治

③質疑応答

申し込み方法：下記のURLまたは2次元コードから申し込みできます。

<https://f.msgs.jp/n/form/kjbb/RdSWNE6sA2r78mvinc6Lf6>

（申し込み期限は2月27日（月）12:00まで）

お問合せ先（メールアドレス）：daikinvac.event.kikaku@daikin.co.jp



クラウド連携型DIY環境制御システム

「Arasprout (アルスプラウト)」使用イメージ



農業用空調 イメージ

●株式会社 サカタのタネ 〒224-0041 横浜市都筑区仲町台2-7-1

●<https://corporate.sakataseed.co.jp>

【報道用参考資料】

■セミナー開催の背景

2050年までに脱炭素社会の実現を目指すことを日本政府が宣言し、業種問わず、日本の企業全体が、温室効果ガスの排出ゼロの実現に向けた施策を導入しています。農林水産業についても、再生可能エネルギーの導入や化石燃料を使用しない施設運営など、さまざまな目標が設定されており、その目標を達成することが急務となっています。

そこで今回の合同セミナーでは、当社が取り扱うクラウド連携型DIY環境制御システム「Arspout（アルスプラウト）」を活用したハウス栽培の紹介と、ダイキンのヒートポンプを活用したランニングコストの抑制、二酸化酸素排出量削減のメリットの紹介など、スマート農業に取り組む生産者に向けたさまざまな提案をします。

■環境制御システム「Arspout（アルスプラウト）」概要

「アルスプラウト」は、アルスプラウト株式会社（株式会社ワビット^{※1}）が2018年に開発した環境制御システムで、低コストかつDIY型による自由度の高さが特徴です^{※2}。

現在、当社ではすべての研究農場に「アルスプラウト」を導入し、実際の現場での機能性の確認や必要な機能の検討を行っています。

施設園芸における暖房設備の省エネや、環境にやさしい活用方法について、当社は今後も環境制御技術を組み合わせながら提案していきます。

アルスプラウト特設ウェブサイトはこちら

<https://www.sakataseed.co.jp/special/arspout/>

■主催会社概要

【株式会社 サカタのタネ】

社名：株式会社 サカタのタネ

代表者：代表取締役社長 坂田 宏

本社所在地：神奈川県横浜市都筑区仲町台二丁目7番1号

事業内容：

- ① 種子・苗木・球根・農園芸用品の生産および販売、書籍の出版および販売
- ② 育種・研究・委託採種技術指導
- ③ 造園緑化工事、温室工事、農業施設工事の設計、監理、請負

【ダイキンHVACソリューション東京株式会社】

社名：ダイキンHVACソリューション東京株式会社

代表者：取締役社長 笠井 浩樹

本社所在地：東京都渋谷区代々木2丁目2番1号 小田急サザンタワー14階

事業内容：

- ① 空調冷凍機器・装置の販売および設計・施工
- ② 一般住宅用空調機器の販売および設備工事
- ③ 店舗オフィス、ビル用空調機器の販売および設備工事
- ④ 産業用空調機器の販売および設備工事
- ⑤ 大型・小型冷凍冷蔵庫機器の販売および設備工事

※1 2021年4月より株式会社ワビットはアルスプラウト株式会社へ事業部門独立しました。

※2 機器の設置、電気工事は専門業者への委託が必要。有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。